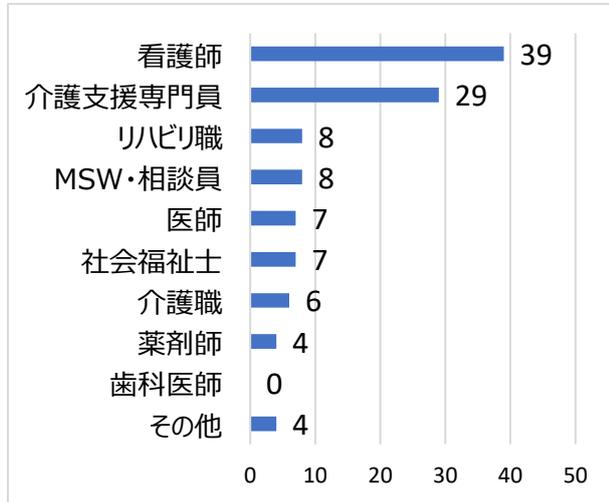


アンケート集計結果 令和7年度 ACP 研修会<基礎編> 「多職種に共通する支援姿勢を学ぶ」

- ・開催日 令和7年12月11日(木) および 令和8年1月17日(土) 14時00分～17時00分
- ・アンケート回収率 98% 回答者112名 / 参加者114名

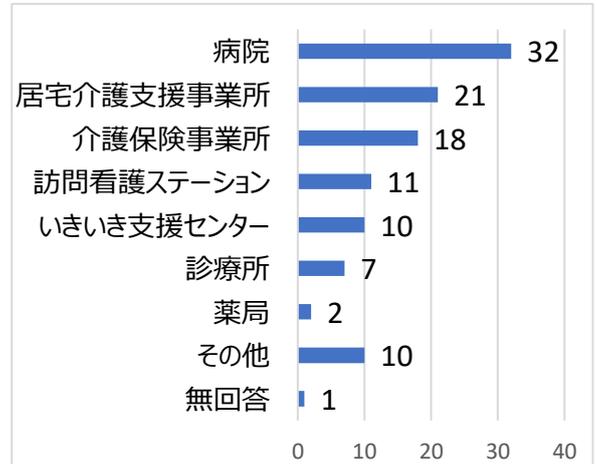
1. ご自身について

①職種を教えてください。



その他：准看護師1, 保健師1, 行政職1, 心理士1

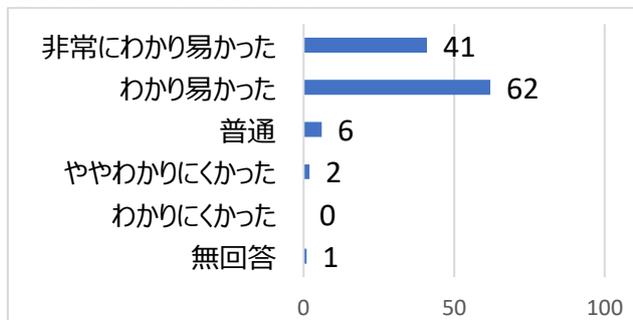
②所属を教えてください。



※居宅介護支援事業所及び訪問看護ステーションを除く
 その他：施設3, 自治体2, 介護医療院1,
 重症心身障害児者施設1,
 「介護療養」と記載1, 記載なし2

2. 講義「誰のための、何のための ACP なのか」について

①内容はいかがでしたか。

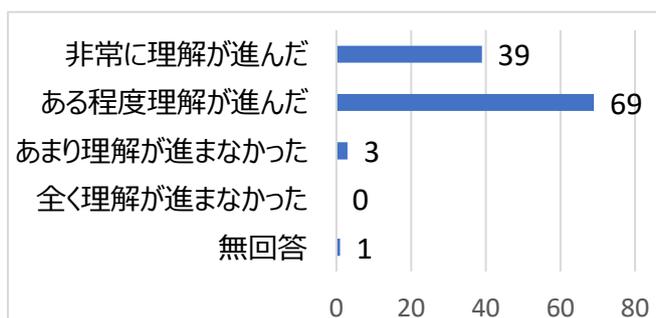


②時間は適当でしたか。

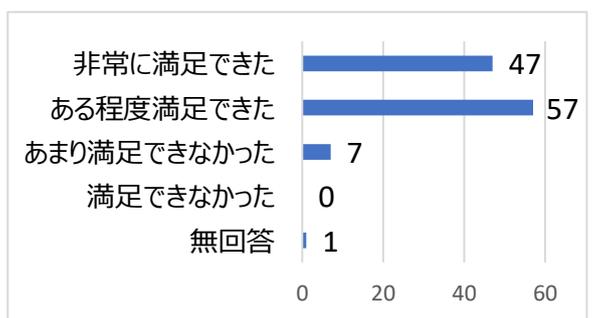


3. グループワークについて

①ワークにより、本人にとって最善の医療・ケアを多職種で考え、支援することについて理解が進みましたか。



②ディスカッションは満足できましたか。



②回答理由

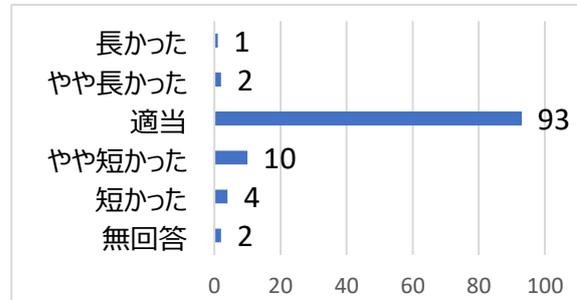
「非常に満足できた」「ある程度満足できた」理由【記述回答数 36/104 より抜粋】

○職種による評価視点の違いに気づけた。／様々な立場からの意見があり、それぞれの価値観・人生でとらえ方、大切なことが異なるということを実感できた。／自分以外の考え方も知ることができ、目からウロコの部分が多くあった。もっと他のグループの意見が知りたかった。

専門的な意見を共有した上で検討できた。／在宅での現状について聞くことができよかった。

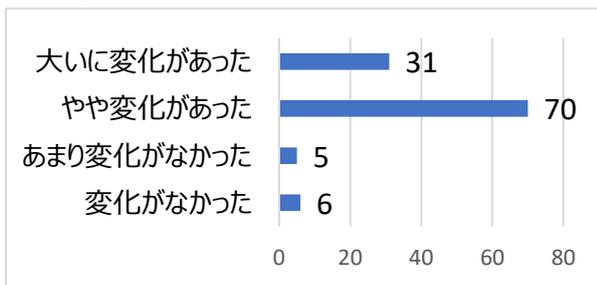
○ファシリテーターがいることで、ディスカッションがスムーズに進行できた。／ファシリテーターの話しやまとめ、進め方がわかり易かった。

③ディスカッション・発表の時間は適当でしたか。

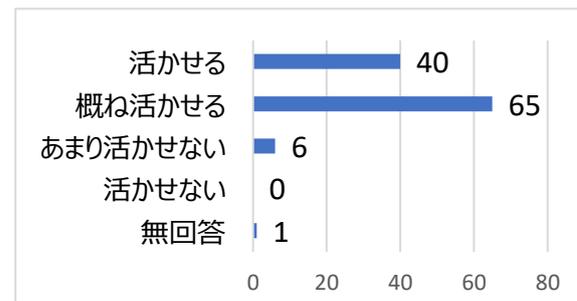


4. 本 ACP 研修会について

①本日の受講を経て臨床倫理に関する問題への取組み意識に変化がありましたか。



②研修会の内容は、今後の実践に活かされますか。



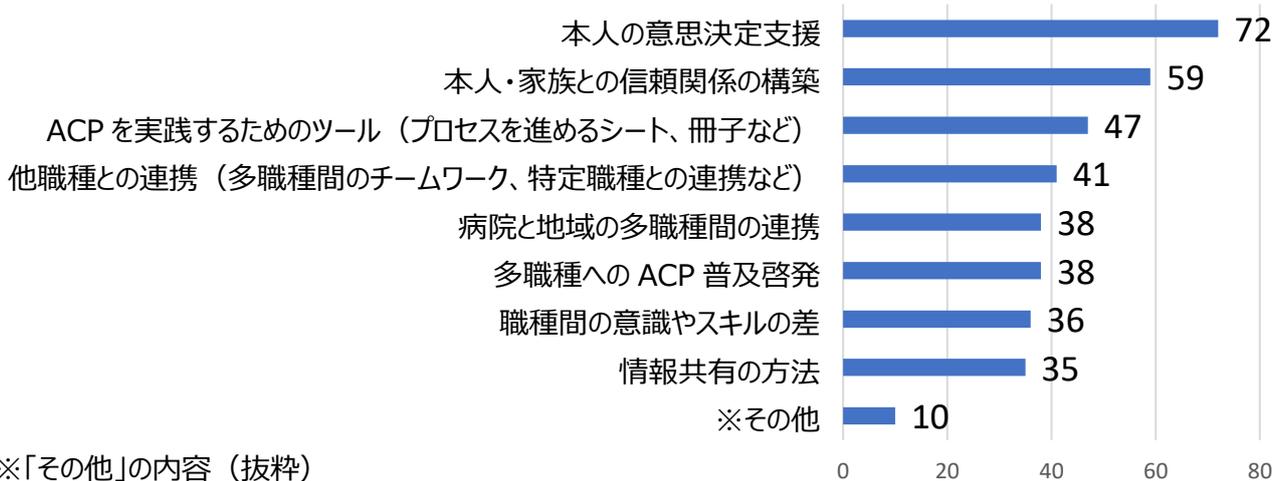
「活かせる」「概ね活かせる」理由【記述回答数 35/105 より抜粋】

- ・病院…（医師）プロセスを重視してよいことを再認識できた。
（看護師）・ACP は本人の心の準備ができていないとできない。関係性の構築、患者背景を知ること
は、入院当初からできるため、できることからやっていきたい。
・医療者側の考えになりがちであったので、意識をまた戻していきたい。
（MSW・相談員）在宅側の視点にも学ぶことがあった。
- ・診療所（看護師）具体的な方法などが聞け、イメージができた。
- ・訪問看護ステーション…（看護師）話のバリエーションが増えた。
- ・居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）日常のこの人は何が好きかを考えることが ACP にもつながると思った。
- ・その他介護保険事業所（リハビリ職）普段の利用者や家族様との関わりの中で ACP を実践できると思った。
（MSW・相談員）改めて ACP について大切なことを認識する機会になった。
・ACP は法人ぐるみで取り組んでいる内容のため、より理解が深まった。
（介護職）自分の勤務するグループホームは、認知症の人しかおらず、いずれ自己決定・意思は聞けなくなってしまう。話ができるうちに本人の考えを聞きたいと思った。
- ・老人保健施設…（看護師）老健で看取りに取り組んでいるためご本人の意向を確認できたらと思う。
- ・いきいき支援センター（看護師）内容としては学びになったが、現場でどう活用していくかを職場で話し合いたい。
（社会福祉士）支援をしながら ACP を頭におきたい。本人の意思をいろいろな場で確認していきたい。
- ・自治体（行政職）行政として ACP を進めていく必要性を感じたからです。
（保健師）ACP が手段ではなく、プロセスであるということを再認識できた。

「あまり活かさない」理由【記述回答数 4/6 より抜粋】

病院（看護師）当院では医師の協力が得られず、難しい。医師がすぐ看取りを家族に話しそれ以上関われない。

5. あなたが ACP を実践する上での課題はどのようなことでしょうか。(複数回答可)



※「その他」の内容 (抜粋)

- ・患者との初接触の時点で患者が意思決定能力を失っていること。 / 日本の文化…「死」への抵抗、口に出せない、「死」=悪という思考。 / ACP の理解、普及。家族や本人が必要を感じないと話をすることも難しいため / 繰り返し話し合う時間とエネルギーを設けること / 他業務との時間の調整 等

6. 本日の研修会についてのご意見・ご感想をお聞かせください。(職種別・抜粋)

医師	ACP 実践ツールも明示していただいても良かったと思う。その上でツールを埋めることが ACP の目標ではなく、埋めようとする取組み自体が ACP であるとともに、重視すべき点であると伝えても良いのではないかな。
薬剤師	ACP についてのイメージがつかめていなかったが、少し明確になったように思う。「正解」を求めないようにしようと思う。
リハビリ職	<ul style="list-style-type: none"> ・とても学びになった。もやもやするものであることも含め、参加してよかったです。(もやもやするもの…、ここが現場だと答えを出してしまうため。) 現場に沿ったことももっと考えられるようになりたいと思います。 ・他職種の方の意見がとても参考になった。ACP について真剣に考えている人の話を聞くのはとても刺激になる。 ・在宅の仕事・病院 (入院) の仕事…本人の望むことを大切にする空気感に違いを感じました。「入院すると機能が落ちる」「点滴しても本人が苦しいだけ」「本人は家で最期を迎えたいと思う」等 ・普段病院に勤めているので、在宅や施設で勤務されている方の意見や案がきけてよかったです。ACP を行うにあたって何を大事にすればいいのかよく理解できました。
看護師	<ul style="list-style-type: none"> ・結論がこうであると明確なものが最終的に出なかったため、もやっとしたが、実際にそのように至らないために ACP に取組んでいくことを気づかせてくれたことが、本日参加して大きな学びとなった。 ・ACP という言葉自体知らなかったため、勉強になった。なかなか難しい問題なので、結論は出ないが会話が大事だと思った。そこで多職種との連携や共有も必要と思った。色々参考になった。 ・ACP とは何かはまだ理解ができておらず、施設で看取りを行っているため、少しずつ取組んでいけるようにできたらと思う。他の職員への伝達・理解を深めていけるように参考にできたらと思った。 ・施設で何から取組めばよいのかわからない。グループワークは他の方の意見を聞くことができ勉強になった。なぜ皆さんがこの研修に参加されたのかを知りたい。 ・他施設、他職種の方と意見の交流ができてよかった。普段実務されている中でのジレンマが多いためそれを共有できてよかった。それぞれ立場が違うため、その時点の意見の違いがあるため、なかなか“本心”を考えるのは難しいと思った。が、共有できてよかった。 ・元気な時と問題に直面している時の関わり方は違うのではないかなと思う。そこをごちゃ混ぜにして話すと問題のフェーズが違ふと感じた。本人の思いを共有できるツールは実際あるのか聞きたかった。 ・昨年も参加させていただきましたが、GW 等また違った内容で今回も大変勉強になりました。 ・多職種からの意見を聞きながら ACP の意義を深めることができました。

MSW・ 相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種でグループワークを行ったことで、いろんな方面からの意見をきけて視野が広がった気がする。よい機会でした。 ・診療所に勤めてまだ2か月程で、在宅でのことがまだわからない中、いろんな職種の方と対面で話ができよい機会になった。以前いた地元の病院では、なかなか進んでいなかったため、名古屋では地域でこういった研修があって良いなと思った。 ・ACPの理論的、学術的な基礎を学ぶことができた。
ケアマネ ジャー	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた時間の中でとても勉強になりました。 ・講師の先生の話がとてもわかり易かった。無駄な言葉が少なく、ポイントをついた話でよかった。 ・ACPとは何からやればいいかわからなかったが、日常生活の先にあることが分かった。 ・とても参考になる研修でした。色々な年代の色々な職種の方の専門的な意見が聞けました。またACPに対する最新の状況もわかりました。 ・当たり前ACPについて話し合えるようになりたいと思った。 ・家族から情報を（本音）得るのは難しい。 ・グループワークにて、普段なかなか直接意見を伺うことができない医師、病院看護師、看多機の方とも意見交換でき、とても有意義でした。 ・本人の意思を反映された人生の最終段階の医療やケアの実現のため何ができるかよく考える良いきっかけとなった。
介護職	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に勉強になり、自分の意見にならないよう気を付けようと思えた。 ・ACPの理想論と現実的な差を感じた。少しずつ詰めていきたい。その一方で、一人が生きていくうえで医療・介護チームで取組む限界やそこまでの意味があるのかも考えるようになった。 ・初めてACPに触れてもっと学びたいと思った。とても勉強になる研修だった。 ・初めてのACP研修でした。自分や自分が関わっている方々のACPについて早い段階で話をする必要性について勉強になった。今一度しっかり勉強したいと思った。有難うございました。
自治体 職員	<ul style="list-style-type: none"> ・ACPについて知識がなく参加したが、多職種とのGWや先生の講義を踏まえて理解が深まった。ACPの重要性、必要性を感じたので、市民のACPの普及啓発が必要だと思った。 ・ACP研修会を企画していただき有難うございました。名称がよく聞こえる中で、このような内容の研修はとても勉強になる。他都市の取組みに触れられたが、名古屋市での取組みも詳しく伺いたかった。

7. 今後のACP研修会についてご要望をお聞かせください。

テーマについて

- ・実際にどんな風に対話していけばいいのか知りたい。縁起でもない話をし慣れていないので、話し方がいまいち分らず、普段の会話からと思いつつ、難しいなと思った。
- ・ACPレディネスの実際が聞けるとよいと思う。かるたを実際やるとか、もしバナでもよいのでやってみた方がよいのでは。
- ・医療や介護の現場では「死」への捉え方が一般とかけ離れていると思うので、それを理解したうえで、関わられるような研修があってもよいと思う。
- ・ACPのプロセスを進めるシートの実例紹介など。／ 発展したものや活動の内容をもっと知りたい。とても役に立った。

グループワークや事例検討について

- ・実際の事例などから現場で活かせる知識や方法を学んでいけたらと思いました。
- ・実践している中での事例の共有。困難事例の共有。他施設での取組みについて知ることができると参考になる。

開催・参加・受講について

- ・病院に出前講座に来て欲しいと思った。／できれば区内で開催していただくと有難いと思います。
- ・ACP研修会の参加を他の職員にも勧めたい。応用編？にも参加したい。／考え方はよくわかったため、実践編も参加したい。／応用編もまたおこなってほしい。
- ・繰り返し学べたらと思うので、機会があるとよいです。／ぜひまた参加したい。もう少し時間をかけてお話ができればいいなと思いました。